

各 位

一般社団法人 日本病院薬剤師会

精神科薬物療法認定薬剤師の認定申請について（Q&A）

「精神科薬物療法認定薬剤師の認定申請」に関するQ&Aを作成いたしました。
今回、当該認定申請を検討されている方は日病薬発第2024-179号「専門
薬剤師・認定薬剤師の認定審査・更新審査に係る取り扱いについて（Q&A）」と本
Q&Aをご確認ください。

なお、本Q&Aの改訂前に記載のあった項目については、「様式4 精神疾患患者への
薬剤管理指導等による実績の要約 留意事項」にまとめておりますので、申請前に必ず
目を通してください。

精神科薬物療法認定薬剤師の認定申請に関するQ & A

(問1)

認定申請資格(6)にある「所定の単位(40時間、20単位)」とは、どのように解釈すればよいのでしょうか。

(答1)

認定申請の対象となる講習会受講の累積時間を計算して、40時間以上に達すれば認定申請の対象となります。

(問2)

当院では、薬剤管理指導料を算定できる入院患者だけでなく外来通院患者に対する服薬指導等を多く実施しております。その内容は入院患者に対する薬剤管理指導と同等レベルに実施しておりますが、薬剤管理指導の実績としての30症例に、外来通院患者への管理・指導の実績を含めることは認められるのでしょうか。

(答2)

現在実施している外来患者に対する薬学的ケアについて、入院患者に対する薬剤管理指導業務の水準と同等以上であると読みとれる詳細な説明を、薬剤管理指導実績欄に記載し申請することは可能です。この場合、実績としての採否については、認定審査委員会で個別に審査いたします。薬剤管理指導料を算定していない入院患者についても同様の取り扱いとなります。